

様式第6号(第8条関係)

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー
給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備
ヒートポンプ冷暖房機
火花を生ずる設備・放電加工機

設置届出書 (記入例)

諏訪広域消防本部消防長 殿						〇〇年〇〇月〇〇日	
届出者						住所 岡谷市〇〇町〇〇番地〇〇号	
						(電話 〇〇 - 〇〇〇〇 番)	
						氏名 消防 太郎	
防火 対象物	所在地	岡谷市〇〇町〇〇番地〇〇号			電話 〇〇 - 〇〇〇〇 番		
	名称	〇〇工場		主要用途	工場		
設置 場所	用途	機械室	床面積	〇〇㎡	消防用設備等又は 特殊消防用設備等	粉末消火器 10型1本	
	構造	RC構造	階層	1階			
届 出 設 備	設備の種類		小型貫流蒸気ボイラー				
	着工(予定)年月日		〇年〇月〇日	竣工(予定)年月日		〇年〇月〇日	
	設備の概要		屋外タンクから配管にて燃料を供給し、建物内の暖房用の蒸気を発生する。				
	使用する燃料熱源・加工液		種類		使用量		
			第4類第3石油類 重油		〇〇 リットル/日		
安全装置		点火安全装置、加熱安全装置、停電安全装置					
取扱責任者の職・氏名		〇〇工場 施設担当 消防 次郎					
工事施工者	住所	諏訪市〇〇町〇〇番地〇〇号 電話 〇〇-〇〇〇〇 番					
	氏名	株式会社〇〇 代表 消防 三郎					
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4 とすること。
 - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 3 階層欄には、屋外に設置する設備にあっては、「屋外」と記入すること。
 - 4 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
 - 5 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
 - 6 ※印の欄は、記入しないこと。
 - 7 当該設備の設計図書を添付すること。